

梓川小学校 学校沿革史

昭和 46 年	梓小学校・倭小学校が形式統合し、梓川小学校となる。
昭和 48 年	梓部校・倭部校が実質統合して現在地に梓川小学校として開校。 プール完成
昭和 49 年	校歌、校章の制定。
昭和 52 年	岩石園・ちくばの森 完成
昭和 54 年	学級増により北校舎増築。
昭和 57 年	開校 10 周年記念事業、アスレチック施設(青空広場)完成。
昭和 63 年	りんご並木できる。
平成元年	校舎大規模改修工事（～平成 2 年） 梓川村学校給食センター 梓川小学校に併設して稼働開始。
平成 4 年	開校 20 周年記念式典開催。青空広場改修工事完了。
平成 6 年	パソコン教室稼働。
平成 11 年	低学年棟・特別教室棟の外壁など校舎大規模改修実施。
平成 14 年	開校 30 周年記念式典。
平成 15 年	北校舎 2 教室、増築。
平成 16 年	親水広場造成。
平成 17 年	梓川村が松本市に編入、松本市立梓川小学校となる。 スペシャルオリックス交流実施。
平成 21 年	学校給食センター 大規模改修工事。 体育館完成
平成 24 年	開校 40 周年記念。
平成 26 年	長野県学校歯科保健大会。
令和 2 年	エアコンを各教室に設置。 児童一人 1 台タブレット端末整備。
令和 3 年	校舎長寿命化工事始まる。 開校 50 周年記念